ラフカディオホール　スペシャルイベント　Vol.3

Valentine
Special Concert & Dinner

三船　優子

Yuko Mifune
piano

塩貝　みつる

Mitsuru Shiogai
violin

～プログラム～

シュトラウス：『ヴァイオリンソナタ』

リスト：ウィリアム・テルの聖堂

愛の夢第３番

シューベルト（リスト編曲）：アヴェ・マリア

ドビュッシー：沈める寺　　他

国内外で大活躍のお二人の、
美しく心に染み入る演奏と
旬の食材をしっかり詰め込んだフルコースディナー。
極上の夜をお楽しみください！

2022 年 2 月 1 日（火）

コンサート 18：30（開場　18：00）

ディナー　　19：45　**完全予約制・人数限定**

【会場】紅蘭亭下通本店　6 階　ラフカディオホール

【料金】18,000 円（税込）　コース料理、飲み放題、演奏込みの料金です。

※画像はイメージです。

三船優子

幼少期をNYで過ごし、ジェローム・ローエンタールに師事。帰国後、井口秋子、奥村洋子、安川加寿子に師事。桐朋学園大学在学中、第57回日本音楽コンクール第1位。同大学を首席卒業後、文化庁派遣研修員としてジュリアード音楽院へ留学、マーティン・キャニンに師事。91年にアメリカデビューを果たし、L.A. Timesにて絶賛、クラシックラジオ局WQXRにて全米放送、高評を得る。同年フリーナ・アワーバック国際ピアノコンクール、ジュリアードソリストオーディションで優勝、卒業記念コンサートをソリストとして飾る。

帰国後は、リサイタルはもとより国内外の主要オーケストラとも共演を重ねる。モスクワ交響楽団、パリ・ギャルド・レピュブリケーヌ吹奏楽団等との日本ツアーをはじめ、内外数々の主要オーケストラと共演。ラジオのパーソナリティ、また6年間に亘りNHK-BS「週刊ブックレビュー」の司会を務めるなど、メディアでも活躍。これまでにアルバムも多数発表、いずれも特選盤となる。DVD付きピアノ教則本の監修をはじめ、幼児教育にも録音やワークショップ等で積極的に活動。異ジャンルのアーティストとのコラボレーションも多数行なう。2014年よりドラム・パーカッションの堀越彰と「最小にして最大のオーケストラ」と称するクラシックユニットOBSESSIONで新境地を開き、レコーディング、海外公演、アウトリーチなどで新たなファン層を広げる。

バロックから現代作品まで幅広いレパートリーをもち、シャープなタッチからは、気品と色彩感にあふれた音色が放たれる。華のあるダイナミックな演奏で聴衆を魅了しつづける、日本を代表するピアニストのひとりである。

京都市立芸術大学准教授。Official HP：yukomifune.com

塩貝　みつる

桐朋学園大学ソリスト・ディプロマ修了。原田幸一郎、篠崎史紀、堀 正文の各氏に師事。

ハンブルク国立フィルハーモニー管弦楽団、並びにハンブルク国立歌劇場のアソシエイト・コンサートミストレスを12年間歴任。NDRエルプフィルハーモニー管弦楽団、バイエルン州立歌劇場、フランクフルト放送交響楽団、ベルリン・シュターツカペレ、ゲヴァントハウス管弦楽団などで客演。ソリストとしてもウィーン交響楽団とウィーンムジークフェラインで、またハンブルクフィルなどとも協演。2015年元日にバッハのソナタをWDR(西部ドイツ放送)、MDR（中部ドイツ放送)、Deutschelandfunk（ドイツ国営ラジオ）で生放送された。また、ハンブルクトリオ、KIZUNA Streichquartettのメンバーとして、ベルリン、ハンブルク、日本全国ツアーや、サンクトペテルブルク・フィルハーモニアのコンサートシリーズ、ベルリンのクレッシェンド・フェスティバル、リュブリアナ音楽祭などに招聘されている。NHK-AM「すっぴん」、NHK-FM「ベストオブクラシック」、NHK「FMリサイタル」に出演。

『BRAHMSIADE』、『SCHUMANNIA』、『Live in St.Petersburg - Mendelssohn Piano Trios』（フォンテック）各CDをリリース。

現在は国内に拠点を移し、全国主要オーケストラのゲストコンサートミストレスや、ソリスト、室内楽奏者として日本と欧州で活躍。2021年9月くまもと復興国際音楽祭に、篠崎史紀氏とソリストとして九響と協演。震災後より支援活動として「こども楽器プロジェクト」を主宰。

【ご予約・お問合せ】

メール：reservation@@lafcadio.jp

電話：096 - 352-7194（葉山・大橋）※電話でのお問合せ受付時間は、10：00 ～ 18：00です。